

第29回全道ユース(U-18)フットサル選手権大会釧路地区予選
兼 第5回全日本ユース(U-18)フットサル大会北海道予選釧路地区予選
開催要項

- 1 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、高校生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として本大会を実施する。併せて第5回全日本ユース(U-18)フットサル大会北海道予選釧路地区予選を兼ねる。
- 2 名 称 第29回全道ユース(U-18)フットサル選手権大会釧路地区予選
兼第5回全日本ユース(U-18)フットサル大会北海道予選釧路地区予選
- 3 主 催 釧路地区サッカー協会 釧路フットサル連盟
- 4 主 管 釧路地区サッカー協会2種委員会
- 5 期 日 平成29年12月16日(土)～17日(日) 2日間
- 6 会 場 釧路フィッシャーマンズワーフMOO 多目的アリーナ
- 7 参加資格 (1)フットサルチームの場合は以下の規程とする。
 - ①(公財)日本サッカー協会に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ②前項のチームに所属する2000年4月2日以降、2006年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
 - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(2)サッカーチームの場合は以下の規程とする。
 - ①(公財)日本サッカー協会に「2種」「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ②前項のチームに所属する2000年4月2日以降、2006年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
 - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(3)地区大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
(4)選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- 8 大会形式 リーグ方式により釧路地区代表1チームを決定する。ただし、参加チーム数によって変更の場合がある。詳細は監督会議で提示する。
- 9 競技規則 本年度(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1)競技者の数
 - ①競技者の数:5名
 - ②交代要員の数:7名以内
 - ③ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
 - (2)ベンチに入ることのできる人数は、10名以内(交代要員7名、役員3名以内)とする。
 - (3)ユニフォーム
 - ①フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

- ②チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ③フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(4) 靴

キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズ、トレーニングシューズ、または体育館用のシューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(5) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

監督会議で提示する。

(7) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）

監督会議で提示する。

10 懲 罰

- (1) 本大会で退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会で警告の累積が2回となった選手は、次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

11 参加料等

- (1) 大会参加料 6,000円
 - (2) フットサル登録料
 - ①サッカーチームの場合 4,000円
 - ②フットサルチームの場合 2,000円
- いずれも、監督会議の際に納入すること。

12 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名とする。
- (2) 参加チームは所定の申込書（全道大会用書式）を作成し、下記大会事務局までメールで送信すること。
- (3) 申込締切日 平成29年12月5日（火）16：00必着
※申込締切以降の変更は原則認めない。
- (4) 申込先 釧路商業高等学校 関山 信雄 宛
e-mail : nobsek@hokkaido-c.ed.jp

13 帯同審判

本大会参加チームは、公認フットサル審判員を1名帯同させること。帯同できない場合は、不帯同審判料5,000円を監督会議の際に納入すること。

14 監督会議

- (1) 日 時：平成29年12月9日（土）14:00～
- (2) 場 所：釧路商業高等学校 会議室

15 そ の 他

- (1) 開会式、閉会式は行わない。
- (2) その他の事項については、全道大会要項に準ずる。